

インマヌエル中目黒キリスト教会 2018年1月28日合同礼拝

第70次教会総会を迎えて

教会とは何か？多様性の中的一致

エペソ人への手紙

4章1節～6節

梅田昇牧師

聖書朗読

新約聖書

エペソ人への手紙

4章1節～6節

聖書本文は新改訳聖書第三版
(©新日本聖書刊行会)を使用しています

第二版の聖書は 344 ページ

第三版の聖書は 377 ページ

- 1 さて、主の囚人である私はあなたがたに勧めます。召されたあなたがたは、その召しにふさわしく歩みなさい。
- 2 謙遜と柔和の限りを尽くし、寛容を示し、愛をもって互いに忍び合い、
- 3 平和のきずなで結ばれて御霊の一致を熱心に保ちなさい。
- 4 からだは一つ、御霊は一つです。あなたがたが召されたとき、召しのもたらした望みが一つであったのと同じです。

- 5 主は一つ、信仰は一つ、バプテスマは一つです。
- 6 すべてのものの上であり、すべてのものを貫き、すべてのもののうちにおられる、すべてのものの父なる神は一つです。

説教

第70次教会総会を迎えて

「教会とは何か？」

「多様性の中的一致」

エペソ人への手紙 4章1～6節

梅田昇牧師



< 第70次教会総会を迎えて >

< エペソ人への手紙のテーマ >

1章～3章：教会についての教理

4章～6章：教会の歩み、実践

最初に取り上げているテーマは、
「教会の一致」



教会とは召された人々の集まり(1節)

第一に、教会とは、召された人々の集まり

A．召しの意味

B．召された者の集まりである教会

C．召しにふさわしい
歩み



教会における多様性

第二に、教会の多様性について考えてみよう

A．からだにおける多様性

B．教団・教派の多様性

C．中目黒教会における多様性

神様は教会の中に様々な人を置いておられ、多様性を認めておられる



・一致に対する勧告（2～3節）

第三に、使徒パウロは2～3節にかけて、エペソの信仰者に、一致の必要を訴えている

2～3節「謙遜と柔和の限りを尽くし、寛容を示し、愛をもって互いに忍び、平和の絆で結ばれて、御霊の一致を保ちなさい」

・一致に対する勧告（2～3節）

A．謙遜さ

B．柔和さ

C．寛容さ

D．愛と忍耐

E．平和の絆

4～6節にある「一つ」ということばが、教会の一致の基礎。

- ・からだ
- ・御霊
- ・召しの望み
- ・主
- ・信仰
- ・バプテスマ
- ・父なる神

おわりに .

父なる神は一人であり、聖霊によってすばらしい救いを頂戴し、主の愛に包まれて生活させて頂いていることを確認し、家庭において、教会生活の中で、一致を保ちつつ、歩ませて頂こうではないか。

